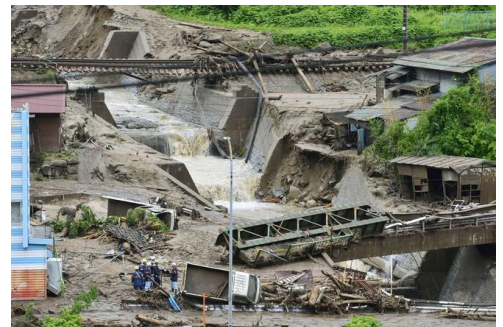


●東北・関東 震度4 観測

7月12日(土)午前4時22分ごろ、福島県沖を震源とする地震が発生した。東北(福島県、宮城県)・関東(茨城県、栃木県)では震度4を観測したほか、北海道から近畿にかけての広い範囲で震度3~1の揺れを観測した。気象庁は地震の4分後に福島県、宮城県、岩手県沿岸に津波注意報を発表した。これを受け、沿岸の各地で避難指示や避難勧告が出された。2011年に起きた東日本大震災の余震とみられる。

●台風8号 列島直撃

7月としては過去最強クラスに発達した台風8号が日本列島に直撃し、全国各地に大きな被害をもたらした。今回の台風8号には2つの特徴ある。1つは台風から離れた場所で土石流などの二次災害が多く発生したことである。もう一つは、特別警報が沖縄県で初めて出されたことである。沖縄県では、避難指示や他の警報と重なり、住民に混乱を与えた。



※特別警報…警報の基準をはるかに超える場合、ただちに命を守る行動をとるよう発表される警報。発表基準には、予測と実測の2種類ある。

●脱法ハーブ使用後事故 相次ぐ

全国で脱法ハーブ使用後の事故が相次いでいる。新たな成分を含む薬物が次々と出回るなかで、国の脱法ドラッグに対する規制は追いついておらず、脱法ハーブが簡単に手に入る実態がある。



●北朝鮮 ミサイル発射

7月9日(水)、北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)は短距離弾道ミサイルを日本海に向け発射した。今回の発射は金正恩第1書記が直接命令を下したとみられる。韓国(大韓民国)に対して軍事的脅威を示す意図があると考えられる。国際社会からは反発をまねいている。

●ベネッセ 個人情報流出

ベネッセコーポレーションが、こどもチャレンジや進研ゼミなどの通信教育サービスを利用する子どもや保護者の名前・住所など約760万件が流出したことを発表した。ベネッセから顧客のデータベースの保守管理業務を委託されていた外部業者の派遣社員が、記憶媒体を使って個人情報を持ち出した疑いがある。また、IT会社のジャストシステムは流出したとみられる情報を名簿業者から購入していた。ベネッセから流出した情報だと認識して利用した事実は一切ないとしたものの、企業として道義的責任から購入データの削除を決めたという。